

大宜味



「健康長寿の
いきいき輝く
文化の村」



祝 ^{おめでとうございます!} 県中体連夏季総体女子ソフトテニス ^{よくやった!} 団体・大宜味中 優勝
個人・(平良大城) 準優勝

県中学総体 大宜味中女子ソフトテニス部団体で初優勝

風力発電設備導入実施に向け住民説明会



根路銘の村有地(石山展望台付近)に計画している2000kW級の風力発電設備2基の導入実施に伴う住民説明会が7月23日、村農村環境改善センターで開かれました。今回の住民説明会は事業を推進していくにあたって実施されたもので、工事は今年9月に着工、平成26年4月から実証試験を開始する予定です。

説明会には村民50人余りが出席。村から事業のこれまでの経緯と設備を導入する事による効果について、沖縄電力から今後の工程や設備の仕組みなどの説明がありました。意見交換では、出席者から風車による健康被害の懸念の声や再生可能エネルギー事業を推進して得られた税金を「村民にメリットになるように事業展開して還元してほしい」などといった要望ができました。「風車病」については、村は昨年12月に行われた専門家の「低周波音」の講演内容を踏まえ「風車による低周波の影響はないと考えている」と回答。風車から発生する諸問題については、村と沖縄電力で交わした文書に基づき「沖縄電力に対応を要請するとともに、村としても解決に向けて取り組む」とし、沖縄電力も「風車の稼働を止めることも含め、因果関係を確認するなど迅速に対応する」としました。

島袋義久村長は「地球温暖化対策としてCO₂を減らす取り組みを地域としてできることはしていきたい。沖縄電力ともこれまで住民説明会を重ね、責任の所在を明確にした上で合意に至っており、今後は実施に向けて進めていきたい」と理解と協力を求めました。

これまでの経緯

- | | |
|----------|--|
| 平成18年 8月 | 村に対して沖縄電力が、風力発電導入拡大に伴う実証研究への協力依頼 |
| 平成21年 3月 | 大宜味村地域新エネルギービジョン策定 |
| 平成23年 3月 | 村と沖縄電力の両者で、本格的に計画実施に向けての調整 |
| 平成23年 5月 | 根路銘、饒波、押川、大宜味の4区と、村全体に対しての説明会 |
| 平成23年 9月 | 村議会が責任所在の明確化を求める要請決議 |
| 平成23年12月 | 再生エネルギーの必要性についての講演会と、風力発電設備導入に伴う騒音、低周波の諸問題に対する学習会(講演会) |
| 平成24年 7月 | 村と沖縄電力で責任所在を明確化する文書の合意 |

大宜味村の良さととは 村づくりをみんなで考える

復帰後40年の沖縄県の実像を大宜味村民として議論し、話し合いの中からこれからの大宜味村の村づくりに活かそうと「日本復帰40周年記念事業」(主催:村)が6月29日、村農村環境改善センターで開催されました。映画会や記念式典、懇親会などが行われたほか、「地域づくりは人づくり」と題したシンポジウムでは、名桜大学の講師である大城美樹雄先生をコーディネーターに迎え、地域の各種団体長ら6名がパネリストとして登壇し、それぞれの立場から今後の大宜味村の村づくりについて語り合いました。



復帰の年

新城あゆみさん(復帰の年生まれ)

大宜味村には人と人とのつながりの豊かさがあると思う。横のつながりである子ども会などは子どもたちが大人になって振り返ってもよかったと思えるようにしていきたい。現在、私の務める保育所では地域の高齢者を招いて子どもたちとの世代間交流があり、地域のおじいちゃん、おばあちゃんが温かく見守ってくれる環境がある。ほかでも語りの場を設け、世代間の助け合いの縦糸をさらに強くできればいいと思う。



婦人会
宮城久

宮城久子さん(村婦人会長)

村外から入ってきていても優しく

迎えてくれる環境が大宜味村にはある。移り住んできた人に対しても話しかけたり、食べ物を分けてあげたりと地域の人が気にかけてくれる。人と人との距離感が近く、とても温かな雰囲気があると思う。

婦人会としてもその気風を絶

やさず、活動を通して地域を盛り上げていきたい。



青年
宮城

宮城光一さん(村青年会長)

家の周りは畑も多く、夕方になると近所の人が野菜を家に入れてくれていることがある。でも誰が入れたのかは分からない。そんな近所づきあいの中に豊かな生活を感じることがある。現在、青年会活動を通して地域と関わることが多いが、いろいろな人の協力があって青年会活動はできている。村のために何ができるのか、先輩方から話を聞きながら勉強して、次の世代にもつなげていきたい。



宮城

宮城弘隆さん(村商工会青年部長)

小さな地域社会の中では、一人一人が占める役割や責任が大きくなる。人は自分が必要だと認めてもらうことで喜びを感じる。それぞれの立場で活動することが必要だと認めてもらう、それが一つの豊かさの形だと思う。現在、商工会青年部では、いくつかのイベント企画を練っており、これから部員で知恵を出し合い、協力しながら地域を活性化させていきたい。



根路
宮城

宮城健隆さん(根路路区長)

大宜味村にはユイマール精神が根強くあり、人のやさしさを感ずる機会が多い。どんなに忙



津波
屋良

屋良朝之さん(津波区長)

大宜味村には、精神的な豊かさを育むことができる大自然がある。私自身、長年海の仕事に携わってきた。海を含め自然が近くにある環境は本当に素晴らしい。開き直って言うのではなく、「何もない」というすばらしさが大宜味にはある。当たり前のように生活していると気づかないが、のんびり過ごすということが精神的な豊かさを育む環境があるのではないか。

北部国道事務所と意見交換



村と北部国道事務所の行政懇談会が7月11日、地域活性化センターで開かれました。今回の行政懇談会では、20の議題(村からの議題14、北部国道事務所からの議題6)について、意見を交わしました。以下に今回話し合われた主な内容を紹介します。

【議題】

県道9号線(白浜入口)より58号線への右折帯の設置と区画全体の修復について

(村)

県道9号線から国道への右折帯がないため、国道からの右折車両との交差時に危険が伴うので右折帯を設置すると共に区画線全体が消えているので修復をお願いします。

(北部国道事務所)

国道58号への県道9号線の取付け箇所については、昨年度設計を実施し、現在、公安委員会と協議中です。協議完了後、施行を行います。

【議題】

歩道の画定について

(村)

津波のファミリーマート駐車場内と歩道が一体化している状況にあり、混雑時には歩行に支障を

きたすので歩道を画定し、明確化するよう要請します。

(北部国道事務所)

大宜味中学校と津波小学校間(名護向け)については、今後、未整備の区間を含めた歩道整備に向け、予算要求していきます。

【議題】

国道58号線沿い植栽地帯の整備について

(村)

塩屋大橋手前から電力事務所右折三叉路までの間及び結の浜入口までの上り線沿いの植栽地帯の樹木や雑草が繁茂し視界が遮断されています。児童の通学路及び生活幹線となっている中で、不審者対策のためにも樹木の伐採と草刈りの実施をお願いします。(村全域)

(北部国道事務所)

通行の安全が確保できない箇所や、視認性が確保できない箇所については、除草及び防草対策を実施します。地域として、植栽帯が不要であれば、植栽帯の防草対策も検討いたします。



【議題】

歩道へのガードパイプの設置等について

(村)

津波塩屋、根路銘区から児童・生徒の通学及び地域住民の安全な道路として安全確保のため、車道沿線ガードパイプの設置の要請があります。また、「結の浜」からの児童の通学に際し結の浜漁港側の歩道において道路情報表示の設置がされていて安全な歩行の妨げになっており改善をお願いします。

(北部国道事務所)

防護柵設置基準に則って設置は困難です。現在、全国での通学中の児童へ車両が追突した事故事例を受け、文部科学省・警察庁と道路管理者が共同で通学路の点検を行う事となつています。貴村教育委員会におかれまして、具体化して頂き、ご意見を伺えればと考えています。



謝名城區で救急講習会



心肺蘇生法を真真剣に学ぶ区民の方々

謝名城区(山城清安区長)は7月1日、緊急時の応急処置を学んでもらおうと区民を対象とした救急講習会を同区公民館で開きました。区民約30人が参加し、国頭地区消防本部の大城嘉樹さんと大城角栄さんから、自動対外式除細動器(AED)の操作方法や心臓マッサージなど心肺蘇生法を学びました。

講習会に参加した平良ひとみさんは「はじめてAEDを使ったが、とても勉強になった。地域でこういった講習会があるのは、とてもいいこと」と話しました。

20数年ぶりに公演会 俊絃会が謝名城區で



公演会に多くの区民が集まりました

俊絃会(平良薫研究所、久場良昌研究所、糸数昌治研究所)が主催する「やんばるとの芸能交流会」が7月8日、謝名城公民館で催されました。

公演会では、俊絃会を含め9つの研究所や道場から総勢50人余りが踊りや三味線など9演目を披露し会場に詰めかけた区民らを楽しませました。

俊絃会の公演会が謝名城區で開かれるのは20数年ぶりのこと。同区出身で、同会の会長を務める平良薫さんは「しばらく途絶えていた公演会をまた同区で開くことができてうれしい。区民の方々にも喜んでもらえたいと思う」と話しました。

村の新たな人権擁護委員に 池原伸子さん



村の新たな人権擁護委員に委嘱された池原伸子さん
(写真左から2番目)

池原伸子さん(田嘉里区)が村の人権擁護委員に委嘱され、伝達式が7月3日、役場村長室で行われました。任期は平成24年7月1日から平成27年6月30日までの3年間。現在、村内で同委員を務めるのは池原さんと島田哲夫さん(塩屋区)の2人。池原さんは「自分自身も人権について勉強しながら、村内の子どもたちのために力になりたい」と抱負を述べました。教員時代に同じ学校で勤務したこともあるという島袋義久村長は「教員生活で培った経験を活かしながら、誰もが気軽に人権について相談できる雰囲気をつくってほしい」と期待を寄せています。またこの日、6年間、村の人権擁護委員を務める人権の普及啓発に貢献したとして、那覇地方事務局の山口松美名護支局長から山城初子さん(饒波区)に法務大臣感謝状が贈呈されました。

二輪車事故防止を呼びかけ 三村で同時開催

二輪車の通過が多いやんばる路でツーリングが増加する夏場を前に、二輪車の事故防止を呼びかけようと「やんばる路・北部三村二輪車事故防止対策(アイキャッチ・お守り配布作戦)」が7月1日、三村で同時開催されました。大宜味村では塩屋の国道沿いで実施され、島袋義久村長をはじめ関係者や村内の児童生徒ら約80人が参加しました。児童らによるドライバーへのお守りの配布や「二輪車事故多発」と記載されたボードを掲示して注意を促すなど、やんばる路での安全運転を呼びかけました。参加した辺土名高校の山城美樹さんは「人の命だけでなく、自然の命も大切にできるやんばるにしていきたいです」と話しました。



安全運転を呼びかけお守りを配布

いぎみ

インフォメーション

平成24年度

特別児童扶養手当及び 児童扶養手当現況調査について

手当受給にあたり、毎年8月は現況届及び所得状況の届出が義務づけられています。左記のとおり実施しますのでお知らせします。

また、現況届を提出しないと8月分以降の手当が受けられなくなりますので、必ず提出してください。現況届を提出しないまま2年を過ぎると、時効となり手当てを受ける資格がなくなりますので、ご注意ください。

記

1. 日時：平成24年8月13日(月)～17日(金)
時間：9時～17時(12時～13時は除く)

2. 場所：大宜味村役場 住民福祉課

(TEL 44-3003)

※提出書類等の必要事項は、事前に対象者へ通知します。

名護税務署からのお知らせ

個人事業者の消費税及び地方消費税の中間申告と納税について

個人事業者の方で、平成23年分の確定消費税額(地方消費税は含まない)が48万円を超える方は、消費税及び地方消費税の中間申告と納税が必要です。

★中間申告の方法

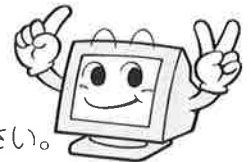
中間申告等が必要な方には、税務署から平成23年分の確定消費税額より算出した中間納付税額を記載した「消費税及び地方消費税の中間申告書」及び「納付書」を送付しますので、必要事項を記入の上、税務署に中間申告書を提出するとともに、納付書により消費税及び地方消費税を納付してください。

なお、事業状況が平成23年と著しく異なる場合などは、中間申告対象期間を一課税期間とみなして仮決算を行い、これに基づいて計算した消費税額及び地方消費税額により中間申告・納付することができます。(マイナスとなった場合でも還付を受けることができません。)

★中間申告及び納付の期限

平成24年8月31日(金) (年一回の中間申告・納付の方)

※年3回及び年11回の中間申告・納付の方は国税庁ホームページ等でご確認ください。



★★税に関する情報は国税庁ホームページへ★★

国税庁

検索

後納制度(国民年金保険料の納付期限の延長)が始まります

これまで、国民年金保険料を納め忘れたまま2年を超えると保険料を納めることができませんでしたが、本年10月から3年間に限り、過去10年以内の納め忘れた保険料を納めることができる、後納制度が始まります。

過去10年以内の保険料を納めていただくことで、将来の年金額を増やしたり、年金の受給権につなげることができるようになります。

ご自身の年金記録については、ねんきんネット(<http://www.nenkin.go.jp>)でご確認ください。

また、ご不明な点があれば 国民年金保険料専用ダイヤル0570-011-050にお電話いただくかお近くの年金事務所にお問い合わせ願います。

※後納制度は事前申し込みが必要ですが、審査の結果、後納制度による納付をご利用いただけない場合があります。詳しくは国民年金保険料専用ダイヤルにお尋ねください。

カンキツグリーニング病の懸いのある樹の サンプル持ち込みのお願い

カンキツグリーニング病は現在、東南アジア、北南アメリカなどに多大な被害を与えている世界的に重要なカンキツの病害です。この病気の特徴はミカンキシラミが病気を移したり、病気の木からの取り木や接ぎ木によって感染し、拡大します。罹病した樹は治療が不可能で、感染から枯死に至る期間はミカンキシラミによって周りの樹に感染拡大するおそれが大きいため、速やかに伐採処分することが病気の蔓延を防ぐのに重要となります。

村民の皆様におかれましては庭木または園地に栽培しているカンキツの葉が異様に薄くなるなど異常がありましたらサンプルを採取して役場への持ち込みをお願いします。

持ち込まれたサンプルは検定を行い判定結果をお知らせします。もし罹病樹の判定になりましたら速やかな伐採をお願いします。

早めの診断と伐採が大宜味村のカンキツグリーニング病を撲滅する手立てとなります。皆様のご理解・ご協力よろしくお願い致します。

サンプルの採取方法や申請書等の注意すべき項目がありますので詳しい話はシークワサー振興室まで(09800-44-3084)

または大宜味村シークワサー産地振興協議会ホームページまで

農家・新規就農予定の みなさまへ



大宜味村では、平成24年度「人・農地プラン」の作成を行います。

●「人・農地プラン」とは、

- ①今後の大宜味村農業の中心となる経営体(個人・法人)はどこか?
- ②今後の大宜味村農業の中心となる経営体(個人・法人)へどうやって農地を集めるか?
- ③今後の大宜味村農業のあり方はどうあるべきか?などを農業関係機関や農業者の代表で構成する検討会で審査を行い、結果、適当と判断された経営体(個人・法人)を大宜味村が「人・農地プラン」として位置づけを行い決定します。

大宜味村農業の中となる経営体(個人・法人)として、「人・農地プラン」に位置づけられると、

予算の範囲内です。

- ①青年就農給付金(経営開始型)150万円(原則45歳未満で独立・自営就農する方)
※準備型(研修中)は、人・農地プランと関係なく給付します。
- ②スーパーL資金の当初5年間無利子化(認定農業者)といった支援を受けることができます。

経営開始型募集期間:

平成24年8月13日(月)～平成24年9月7日(金)
※募集に関する資料は産業振興課に備えてあります。

経営開始型説明会:

平成24年8月14日(火)～平成24年8月23日(木)
※期間内で、校区別の計4回の開催を予定しております。

給付金のお問い合わせ先(申込先)は以下のとおりです。

準備型→沖縄県
(沖縄県農林水産部宮農支援課 098-866-2280)
経営開始型→大宜味村役場産業振興課
(0980-44-3232)

はかりの定期検査のお知らせ

計量法の規定により、取引や証明に使用する「はかり」については、2年に1回の定期検査を受ける事が義務づけられています。検査を受けない「はかり」を、取引や証明に使用することは、計量法違反行為となり罰金に処せられます。必ず検査を受けましょう。

日時:平成24年8月16日(木)

午前11時～午後3時(12時～1時を除く)

場所:大宜味村役場 第2会議室(旧法務局)

※平成16年度以降に検査を受け名簿登録されている検査対象者へは事前調査票を送付致しますので、調査及び検査へのご協力をお願いします。

※新規で購入された方で、事前調査票が届いていない場合は、お手数ですが、下記までご連絡下さい。

1. 検査を受けるはかり

(検査済証印シールをご確認下さい。)

(1)取引や証明に使用している「はかり」のすべてが、検査の対象となります。

※はかりと組んで使用する分銅・おもり類は、一緒に持参して下さい。

2. 検査対象外となるはかり

(検査済証印シールをご確認下さい。)

(1)新規購入後1年未満のはかり。

(2)計量士による代検査を受けたはかり、及び製造・改造又は修理後に検定を受けてから1年間未満のはかり。

(3)事業場等で計量管理・原料の調合に使用するはかり。

(4)郵便物の試しはかりとして使用されるはかり

(5)農家で肥料配合用の試しはかりとして使用するはかり

(6)風呂屋に備えつけられているはかり

(7)飲食店等で調配合用に使用するはかり

※詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

3. 用意するもの

(1)検査手数料として、受験器物相当額の現金を用意して下さい。

※手数料については、下記までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ

大宜味村産業振興課 0980-44-3232

沖縄県計量検定所 098-889-2775

村球技大会で各チームが熱戦 男子バスケット、大兼久が5連覇



男子バスケットの部で優勝した大兼久チーム

大宜味村球技大会(主催:村体育協会)が、7月15日に開催され、各チーム優勝を目指して熱戦を繰り広げました。バレーボールとソフトテニスは大宜味中学校で、バスケットボールは、大宜味小学校で開催されました。男子バスケットボールの決勝は、大兼久対大宜味の対戦となり、互いに第3クォーターまでは緊迫した試合展開でしたが、最優秀賞の前田正人選手(大兼久)が第4クォーターに連続得点を決めて引き離し48対36で見事5連覇を達成しました。

結果発表

男子バレーボール(参加チーム数3)
優勝/謝名城 準優勝/白浜
女子バレーボール(参加チーム数5)
優勝/大宜味 準優勝/田嘉里

男子バスケット(参加チーム数4)
優勝/大兼久 準優勝/大宜味
ソフトテニス(参加チーム数5)
優勝/大兼久 準優勝/大宜味

村内老人優勝旗争奪 ゲートボール大会

謝名城Aが優勝

第31回村内老人優勝旗争奪ゲートボール大会が7月18日、大宜味小学校グラウンドで開催されました。6区から9チーム参加し、互いに交流を深めながらゲートボールを楽しみました。順位は以下のとおりで、1位と2位は8月に行われる北部地区老人クラブゲートボール大会に派遣されます。

1位:謝名城A、2位:大兼久B、3位:大宜味。また、がんじゅうで賞には、平良澄子さん93歳(大兼久)が選ばれました。



優勝した謝名城Aチーム

第11回各字対抗ゴルフ大会



優勝した塩屋チーム

第11回各字対抗ゴルフ大会(主催:村体育協会)が7月5日、本部町のベルビーチゴルフクラブで開催され、37人が参加し、熱戦を繰り広げました。

団体の部

優勝:塩屋 準優勝:大保

個人の部

優勝:根路銘仁(謝名城)

準優勝:山城宗也(上原)



大宜味村夏まつり

プログラム

8月11日(土)

- 17:00 オープニング
- 17:10 喜如嘉保育所・塩屋保育所ステージ
- 17:45 のど自慢!カラオケ大会
- 18:30 婦人会ステージ
- 19:00 ゲーム大会(ビールまーさ飲み、景品くじ...)
- 19:20 大宜味村青年会ステージ
- 19:50 トリックスターターズライブ
- 20:20 城間竜太ライブ

12日(日)

- 9:30 ハーリー大会
- 14:00 ヒージャー争奪綱引き大会 予選
- 16:00 高校生バンドライブ
- 16:30 デイサービスおおぎみバンドライブ
- 17:00 大宜味村民謡愛好会・老人クラブ若松会
- 17:30 栄町おばあラッパーズライブ
- 18:00 ニービチ余興大会(特別出演 MURU石川)
- 19:00 ヒージャー争奪綱引き大会 決勝
- 19:30 アンガーペーチンライブ
- 20:15 花火
- 20:30 大宜味村青年会エイサー

塩屋漁港集落は6月27日、塩屋漁港で収穫した養殖もずくの一部を村給食センター(吉浜悟所長)に提供しました。同集落では、漁業再生支援事業を活用してもずくを養殖しており、2年前から給食センターのほか、保育所やえすの里などにも収穫したもずくを贈っています。同集落の大城信久さんは「4年前から事業を活用して試験的に、もずくの養殖をしており、子どもたちにおいしく食べてもらえるのがうれしい」と話しました。



塩屋漁港集落からもずくの提供を受ける吉浜悟村給食センター所長

塩屋漁港集落が
給食センターに
もずくの提供

村の人口

6月末現在

男 1,731人(+4)

女 1,647人(0)

計 3,378人(+4)

世帯数 1,670世帯数(+5)

出産 0人 転入 14人

死亡 5人 転出 5人

※注()内数は対前月比

「心を元気にする」講演会

心を元気にする方法を学び、日々の生活の中で活かしてみませんか!?

気持ちのモチベーションが今までよりも一層高まるはずです(^^)

日時: 9月7日(金)
午後6時30分~

場所: 大宜味村役場第2会議室(旧法務局)

☆参加費は無料ですので、どなたでもお気軽にご参加下さい☆

詳しくは、役場・住民福祉課 44-3003 までお問い合わせ下さい。

満1歳お誕生日おめでとう!!

(カシカ-祝い) ☆世界にたったひとつだけのスマイル☆
明るく・元気で・素直に すくすく育ってね



こうめい
大城 孔明くん
(喜如嘉)



すかい
平良 透海くん
(大宜味)

輝く未来の大宜味っ子!

8月

August September
8月1日~9月10日

大宜味村カレンダー



- 1 水 ◆区長会 ◆プール開放
- 2 木 ◆海外短期留学帰国
- 3 金 ◆プール開放 ◆乳幼児健診
- 4 土 ◆わんぱく体験団
- 5 日 ◆ESLキャンプ(~12日)
- 6 月 ◆水泳教室 ◆プール開放
- 7 火 ◆水泳教室
- 8 水 ◆水泳教室 ◆プール開放
- 9 木 ◆水泳教室
- 10 金 ◆水泳教室
- 11 土 ◆夏まつり(~12日)
- 12 日
- 13 月 ◆「村立学校適正化基本計画(素案)」各字住民説明会(~9月)
- 14 火 ◆村図書館司書研修会
- 15 水 終戦記念日 ◆村教職員夏季体験講座(~17日)
◆わんぱく体験団キャンプ(~16日)
- 16 木 ◆家庭の日
- 17 金
- 18 土
- 19 日 ◆住民健診もれ者
- 20 月
- 21 火

- 22 水
- 23 木 ◆住民検診(午前 もれ者検診)
◆郡球格技大会
- 24 金 ◆海外短期留学報告会 ◆離乳食実習
◆大中PTA作業
- 25 土 ◆郡バスケットボール大会(~26日)
- 26 日 ◆郡ボウリング大会
- 27 月
- 28 火
- 29 水
- 30 木 ◆旧盆(ウンケー)
- 31 金 ◆旧盆(中の日)
- 9月 September
- 1 土 ◆旧盆(ウークイ)
- 2 日
- 3 月 ◆区長会 ◆始業式(幼・小・中)
- 4 火
- 5 水 ◆村校長研修会 村適正就学指導委員会
- 6 木 ◆授業参観(塩屋小・津波小)
- 7 金
- 8 土 ◆郡ゴルフ大会
- 9 日
- 10 月 振替休日(大宜味中)



村内あれこれ



大宜味村のシークワサーと蕎麦を大いにPR

シークワサー産地振興協議会は7月22日、浦添市で開催された「中央卸売市場まつり2012」に出展し、シークワサーのジュースやアイスキャンディ、シャーベット、シフォンケーキなどを販売しました。また、同会場で大宜味村蕎麦生産組合も村で生産した十割蕎麦の販売を行いました。会場は朝から多くの来場者があり、賑わっていました。

この日は気温も高くシークワサーのアイスキャンディやシャーベットが飛ぶように売れました。和そばのブースでも受付が開始されるとすぐに長蛇の列ができ、限定250食はすぐに売り切れ、消費者の高い関心が伺えました。



カップル誕生？ 村内で「むらコン」開催

大宜味村在住の男性と他市町村に住む独身女性との交流を図り婚活を応援する「おおぎみむらコン」（主催：村商工会）が7月7日と8日の両日、村内で開催されました。参加者は男性20人、女性20人の計40人。女性参加者は、7日の午前中におおぎみ郷土料理づくりを体験したあと、午後に男性参加者と合流。カヌー体験やナイトキャンドルづくり、4人1組に分かれての村内観光スポット巡りなどを楽しみました。8日には、村の観光名所となっているター滝を男女ペアになって散策しました。



キラリ おおぎみ



平良里佳さん (辺土名高校ボート部)

7月21日、22日に塩屋湾特設ボート場で開かれた国体九州ブロック大会のボート競技で女子シングルスカルに出場にした平良里佳さん(辺土名高校3年)。里佳さんは辺土名高校から出場した選手で唯一、初日を勝ち抜いて2日の決勝に進んだ。後半の力強いラストスパートが里佳さんの持ち味だが、4位に終わった決勝では、「前半相手について行けず差が開いてしまい追い上げられなかった」と悔やんだ。

里佳さんがボートを始めたのは高校に入学してからで、きっかけは「めずらしかったから」と笑顔で振り返る。本格的に運動を始めたのは高校に入ってからだが、持ち前の負けず嫌いの性格でどんどん力をつけ、6月に行われた九州高等学校体育ボート競技大会では2位に輝いた。そんな里佳さんを母親の継子さんも「ボートをはじめて忍耐力が付き、ねばり強くなった」と評価する。里佳さんにとって、8月に新潟県で行われる全国高校総体が最後の大会になる。「今大会で悔しい思いをした分、気持ちを切り替えて思いをぶつける」と次の目標に気持ちを切り替えた。

白浜区で七夕の夜を彩る幻想的な光の世界

白浜区で7月7日、集落や塩屋湾をキャンドルの光で彩る「第2回白浜ナイトキャンドル」（主催：同実行委員会）が開催され、約1000本のろうそくの明かりが幻想的な光の世界を演出しました。使用したろうそくは環境にも配慮し、使用済みのものをホテルなどから譲り受けて再利用。同イベントは地域活性化につなげようと昨年から行われており、七夕の星空の下で、キャンドルの明かりが同区を明るく包み込みました。